

れんごう中越地協

第919号2017. 2. 1
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費を含む



連合中越地協4専門部

一年間の課題協議と計画づくり

組織生活・政策福祉・教宣文化・国民市民が担当者会議開く

連合中越地協の組織生活、政策福祉、教宣文化、国民市民を担当する4専門部が、第1回担当者会議を1月11日から23日にかけて開き、一年間の課題協議と計画づくりを行った。



国民市民担当者会議(火山副議長担当)は、1月11日(水)午後6時30分から地協事務局で開いたが、当日は各幹事の都合が悪く、火山副議長が昨年の年間活動をもとにした計画づくりとなった。

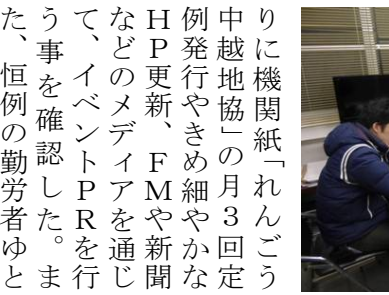
からデモ行進でアオリレ長岡に集合する事を確認した。また、フードバンクにいがたによるフードドライブ(家庭にある缶詰やレトルト食品などを募り必要としている団体に寄付する活動)や、プラカードコンクールも昨年同様に行う事とした。なお、記念講演は次回担当者会議(2月8日)に向け検討していく事とした。

このほかの計画内容は、例年の平和活動、市民団体・NPOとの連携活動、田植えと稲刈り、SJネット委員会活動への支援と連携等の計画づくりを行った。



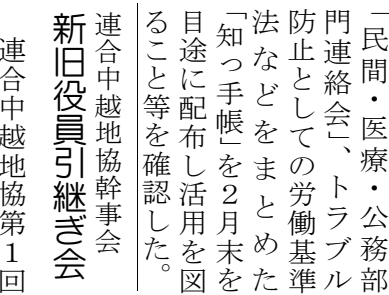
1月12日(木)には政策福祉担当者会議(横澤副議長担当)が、地協事務局で開かれた。

1月19日(木)に学習会等について協議した。また、連合評価委員会報告や労働協約21世紀ビジョン学習会、福祉リーダー塾への次世代を担う若者の受講募集などを協議した。



は、教宣文化担当者会議(羽賀副議長担当)が、開催された。会議では、自治体要望関係、推薦県・市議による政策学習会や首长との意見交換の場づくり、各産別からの産業政策的提言などを求めていく事を確認した。また、ワーク・ライフセミナーとワークショップを開催、地協委員会前の

り、機関紙「れんごう中越地協」の月3回定期発行やきめ細やかなHP更新、FMや新聞などのメディアを通じて、イベントPRを行う事を確認した。また、恒例の勤労者ゆとり釣魚大会は6月10日(土)、囲碁将棋大会は、7月23日(日)に開催する計画とした。



た。最初に、17春季生活闘争関係として、連合新潟春闘方針の説明、地協四役による民間単組激励訪問、連合新潟会長・事務局長の単組訪問を例年通り行うこととした。また、9日からの「なんでも相談ダイヤル」の実施体制とキャンペーン街宣を確認した。



また、28日に行う「民間・医療・公務部門連絡会」、トラブル防止としての労働基準法などをまとめた「知っ手帳」を2月末を目途に配布し活用を図ること等を確認した。

4専門部の担当者会議最終として組織生活担当者会議(松野副議長)が、1月23日(月)午後6時30分から地

協事務局で開催された。最初に、17春季生活闘争関係として、連合新潟春闘方針の説明、地協四役による民間単組激励訪問、連合新潟会長・事務局長の単組訪問を例年通り行うこととした。また、9日からの「なんでも相談ダイヤル」の実施体制とキャンペーン街宣を確認した。

また、28日に行う「民間・医療・公務部門連絡会」、トラブル防止としての労働基準法などをまとめた「知っ手帳」を2月末を目途に配布し活用を図ること等を確認した。

り強く交渉して行くことと述べた。また、第1回幹事会では連合新潟との対話を兼ねており、筒井連合新潟副事務局長が参加し、政治関係と組織拡大について挨拶で触れられた。

幹事会では、先ず青年女性委員会(SJネット)総会と各支部総会を受け、SJネット幹事と見附地区支部幹事の交替、産別役員との交替による会計

監査の交替を確認した。次に、第13回幹事会(11月11日)以降の諸活動と当面する活動を審議し決定した。7時10分からは今井・金子両顧問、小堺前副議長、今井前幹事、富岡前幹事とSJネット3役を交えて、賑やかな新旧役員引継ぎ会となった。

今、大学生の2人に1人が奨学金を利用し、社会人としての出発点から平均して約300万円もの借金返済の負担を負っている。学費の高騰、家計収入の減少により、奨学金を利用しなければ、進学できない状況と、社会に出ても不安定な雇用で十分な収入が得られず、奨学金を「返したくても返せない」人の増加などの現状を訴えた。

1月8日、県内各地で消防出初式が行われ、地元の出初式に参加しました。皆さん、新潟県の登録消防団員数をご存知ですか? 37,827人で、なんと全国第2位なんです。知ってました? ちなみに第1位は、兵庫県で42,711人だそうなんです。ただ、団員数は昭和40年から年々減ってきているのが現状で、さらに若い方の団員が非常に少なくなっています。消防団員は普段本業をもち、災害が発生した際に活動するのですが、そのほとんど(80.6%)がサラ

リーマンだそうなんです。昨年12月22日に発生した糸魚川市大規模火災では、昼前に発生し翌日夕方まで約30時間燃え続いたのは、強風の影響もあるかと思いますが、昼間の団員不在による初期消火の遅れなど即応能力の低下も考えられるのではないのでしょうか。雇用主である事業所側の理解・協力が必要となってきた時代ですが、まずは一人ひとりの防火意識を高めることが大切です。今年は大きな災害が無い年になるよう願うばかりです。

街頭でアピール
連合中越地協は、「クラシノソコアゲ応援団RENGOキャンペーン」の一環で、1月13日中に「給付型奨学金創設」をアピールした。



東蔵王2
《No.236》

副議長
與口篤也

サラリーマン川柳(鬼は外 一度でいいから 豆投げたい) (さからわず いつも笑顔で 従わず) (すき焼きに 時短の父の 席はなく) (いい家内 10年経ったら おっ家内)

サラリーマン川柳(迷わずに 来た道どこか それている) (裏金も 表の金も 妻のもの) (やせるお茶 せつせと飲んで 水ぶとり) (家を買い それかな何も 買ってない)

連合十日町支部だより

1月20日(金)2017連合中越十日町支部・十日町地区労福協旗開きを開催しました。

前週から降り始めた雪も一息つき、連合中越の小林事務局長をはじめとした来賓の方々及各単組の参加者48人が集まり、にぎやかに会員同士の交流を深めました。

最後は春闘に向けて力を合わせて要求を勝ち取るため、声高らかに団結ガンバローで会を締めました。



連合中越加盟単組紹介

一直加盟・RBN労働組合



RBN労働組合は、平成9年3月に㈱ライスボード新潟労働組合として結成し、会社側の数多くの不当労働行為と闘争を行い、平成14年4月に同社が破産してからは、組合管理を経て、(有)エコ・ライス新潟へと移り活動を続けています。

現在は人数4名という弱小组合ながら、小規模である利点を生かし、協調しながら穏やかな活動を行っています。今も活動が続けられるのは連合中越の皆様への支援の賜物だと感じています。経験をこれから活かせるよう頑張らせて参ります。



連合小千谷支部だより

1月17日(月)小千谷市のグリーンパークにて「推薦市議会議員市政報告会」ならびに「2017年連合小千谷支部旗開き」が開催されました。

第一部の「推薦市議会議員市政報告会」では、長谷川有理市議と駒井和彦市議から小千谷市の現状と今後の課題についての報告を頂きました。質疑の場面では、4月に開院が予定されている新小千谷総合病院についての意見交換が行われました。

第二部の「2017年連合小千谷支部旗開き」では、ご来賓として「参議院議員風間直樹様秘書 高橋様」、「連合中越地協 山口副議長様」、「小千谷市議会議員 長谷川様」、「小千谷市議会議員 駒井様」、「労金小千谷支店長 細木様」、「総合生協中越支局長 玉木様」からご出席を頂き、ご祝辞を賜りました。その後、橋本小千谷支部長から新年の挨拶ならびに乾杯の発声となり、宴会では豪華景品のあたる抽選会も行なわれ大いに盛り上がりました。

2017年度も小千谷支部は加盟組織全体で地域に根ざした活動を行っていきますので皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。



仕事も子育ても充実する!

保育付

働くパパの時間術

「家族そろって毎日楽しく暮らしたい」「仕事もこれまで以上に頑張りたい」「自分の時間も大切にしたい」そんな働き盛りのパパの願いをかなえるために必要な考え方を、現役教員で2児の父親、人気ブロガーでもある講師が伝える、「仕事と育児を両立するためのノウハウが満載」の講座です。

平成29年

2月18日 土 13:30-15:30

会場: まちなかキャンパス長岡(大手通2-6)5階 交流ルーム (長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト)

対象: 子育て中の男性(これから父親になる男性、ご夫婦での参加も可能です)

定員: 20名 参加費: 無料

保育: 要予約(6か月~小学校低学年まで 保育料500円)

申込: 男女平等推進センター ウィルながおかへ 電話(0258-39-2746)

または Webで(「ウィルながおか」で検索)

申込専用ページへのリンクはこちら(QRコード) →

締切: 2月10日(金)



講師

栗田 正行さん

(高校教師 / 「マロン先生の奮闘日記ブログ」管理人)

料理人、塾講師など多彩な経験を持ち、幅広い視点に立った仕事術やトーク、生徒第一主義の分かりやすい授業、気遣いあふれる生徒や保護者への対応で周囲からの信頼は厚い。長男8歳と次男6歳の2児の父親。パパ講座に加え、校内研修講師としても全国で活躍中。ファザーリング・ジャパン個人賛助会員。著書『仕事も家事も育児もうまくいく!「働くパパ」の時間術』(日本実業出版社)ほか

主催: 長岡市/公益財団法人新潟県女性財団
お問合せ: 長岡市男女平等推進センター ウィルながおか
〒940-0062 長岡市大手通2-2-6 TEL:0258(39)2746